

2021年12月7日

各位

公益社団法人 日本コンクリート工学会

本学会における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応について（第9報）

本学会では、前回の第8報まで標記の対応に係るお願いと措置をお知らせしてまいりましたが、2022年1月から3月までの期間については一部を変更し、今般、次のとおりといたしましたのでお知らせします。

なお、この対応につきましても、状況の変化等により変更する場合があります。その際はホームページ等でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

■本学会を訪問されます皆様へのお願い

- (1) 発熱や咳などの症状がある方はご来会をご遠慮ください。
- (2) ご来会に当たりましては、マスクの着用をお願いいたします。
- (3) ご入室前には本学会入口に設置の消毒液及び検温器をご利用ください。
- (4) 感染予防のため、職員はマスクを着用して対応させていただきます。

■本学会主催の会議・行事等の開催について

- (1) 本学会主催の委員会、講習会、報告会、シンポジウム等は、原則として対面形式による開催は控え、オンライン形式での開催を継続します。ただし、適切な感染防止対策等をとることが可能であれば、この限りではありません。
- (2) 適切な感染防止対策等とは、以下のとおりとします。
 - ① 国又は開催地の自治体が発出するイベントの開催制限、施設の使用制限を遵守する。
 - ② 開催施設から要請される当該施設の使用制限を遵守する。
 - ③ マスクの着用、人と人との距離の確保（正面配置の場合は原則2m若しくはアクリル板等を使用、又は横並び若しくは対角配置とする）、手洗いの励行、石鹸及び手指消毒液等の配置、換気の励行（1時間に2回以上）、適度な湿度（40%～70%）の確保等、基本的な感染防止対策を実施する。
 - ④ 発熱、咳、咽頭痛及び味覚・嗅覚障害等の症状をはじめ体調が思わしくない者、濃厚接触の可能性のある者及び入国後の観察期間中の者等の参加を制限する。
 - ⑤ 参加者名簿を作成する。
 - ⑥ 懇親会は行わない。
- (3) オンライン形式等により委員会を開催する場合の留意事項は、別紙をご参照ください。

以 上

委員各位

2021年12月7日

オンラインを活用した委員会活動継続のお願い

公益社団法人 日本コンクリート工学会

2020年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン主体の委員会活動にご協力頂いておりますが、本学会としては今後もオンラインを活用した委員会活動を継続していく必要があると思料いたします。これについて、以下の通りご協力をお願いいたします。

1. 委員間の資料の共有を目的としたオンラインストレージをご利用頂いておりますが、契約容量に対する使用率が上がってきております。不要なデータの消去の励行をお願いいたします。また、オンラインストレージのご利用希望につきましては、各委員会事務局担当者にお問い合わせください。
2. メール審議を実施する場合は、その発信を委員長や幹事からされる場合でも、必ず cc に事務局担当者のアドレスをお加えください。発信を事務局担当者にご依頼いただきましたら対応いたします。
3. Web会議のホストを事務局が務める場合には、使用ツールは当面、ZoomもしくはCisco Webexに限らせていただきます。Web会議のホストを委員で対応いただける場合には、使用ツールはそれぞれの委員会で使いやすいものをお使いいただけます。
4. 適切な感染防止対策を実施した上で会議室を使用した委員会を開催する場合においても、Web会議ツールを併用したハイブリッド形式を原則とし、会議室に参集する委員数は制限してください。本学会の会議室を使用する場合は、当面、原則として定員（事務局担当者含む）を次のとおりとさせていただきます。

会議室	第2	第3	第4	第5	第4+第5
定員	5	15	7	9	20
参考（従来の定員）	14	30	18	24	42

5. 会議室を使用した会議を開催する場合においても、Web会議同様に、会議資料は電子データによる事前配布とし、紙による配布は行いません。
6. 開催形式を問わず、会議（WG会議等を含む）を開催した場合には、必ず議事録を作成し、事務局担当者まで送付いただきますようお願いいたします。

以上